

令和８年度鈴鹿市健康づくり推進協議会 議事録（概要）

日 時 令和８年１０月５日（月）１３時３０分～１４時３０分

場 所 鈴鹿市保健センター ２階 会議室

出席者 １４人／１９人

委員：木村 英夫、野間 芳実、樋口 幸人、大西 伸幸、荒木 朋浩、
若生 美樹、木村 厚子、倉田 利寛、田中 睦子、亀井 秀樹、伊藤 壽一、
井上 美津子、藤井 さゆり、樋口 侑佳

事務局：健康福祉部長、こども保健課長、保険年金課長、
地域医療推進課保健予防ＧＬ、地域医療推進課地域医療政策ＧＬ、
地域医療推進課成人保健ＧＬ

傍聴者 なし

会議概要

１ 開会

○資料確認

２ 委員の紹介

○委員自己紹介

○会議成立の報告

○会議の公開について

３ あいさつ

○木村会長あいさつ

４ 協議事項

（１）すずかすこやか健康プラン２０３１の令和７年度取組状況について

○資料１説明

- ・資料１：すずかすこやか健康プラン２０３１取組状況

（２）すずかすこやか健康プラン２０３１の令和７年度施策推進状況報告について

○資料２～４説明

- ・資料２：すずかすこやか健康プラン２０３１施策推進状況報告
- ・資料３：健康づくり分野（実績等一覧）
- ・資料４：自殺対策分野（実績等一覧）

【令和 7 年度進捗状況（評価結果）】

健康づくり計画（107 項目）：A 評価 67 項目（62.6%）、B 評価 39 項目（36.4%）

合計 90%が A・B 評価

自殺対策計画（150 項目）：A 評価 87 項目（58.4%）、B 評価 60 項目（40.3%）

合計 98.7%が A・B 評価

C 評価（目標を少し下回った）

健康づくり計画：食育推進、食農教育の推進を行うための出前事業（地産地消会議やイベントの開催回数が未達）

自殺対策計画：自殺対策の地域ネットワーク強化事業（地域福祉講演会・社会を明るくする運動の参加者数が目標未達）

【質疑応答】

健康づくり計画

- | | |
|-----|--|
| 委員 | ・健康づくりへの取組について、企業と連携はあるのか。 |
| 事務局 | ・令和の初めごろから企業側でも健康に関する事業を行うところが増えている。県ではすでに取り組んでおり、市としては、それに伴って職域との連携を実施している。 |
| 委員 | ・データのやり取りはあるのか。 |
| 事務局 | ・がん検診においては企業の福利厚生の部分となり、絶対にやらなければいけないものではなく、共有が難しい。 |
| 委員 | ・高齢になると免許を持たない方が増えてくる。先生方には老人クラブ等でお話を聞かせていただけるとありがたい。 |
| 委員 | ・検討する。 |
| 事務局 | ・本市の出前講座は、公民館や老人クラブでも行っている。ご相談いただければ様々団体さんに出向いて講座を行っていますので、よろしくお願いします。 |

自殺対策

- | | |
|-----|---|
| 委員 | ・自殺者数の増加に対して要因や対処を検討したのか。値だけ報告されても意見できない。 |
| 事務局 | ・抽象的に記載されていた部分に関しては具体的に記載するよう努める。
重要施策の 3 つにおいてどの要素が大きい要因なのか検討が必要である。
中小企業で研修事業、相談窓口やこどもの相談窓口、教員向け研修など、社会情勢等確認しながら様々な対策を実施しているところである。 |
| 議長 | ・ストレスチェックにかかっても相談等に行かない方もいる。協力していかないといけない。 |
| 委員 | ・地域のつながりが弱くなっている。地域の支援も進んでいかないといけない。 |

各分野実績と評価

- | | |
|----|---|
| 委員 | ・食育活動については、市からの委託事業で実施している。SNS を通じて周知する部分については、参加者を募るのが困難であったが、広報で周知したところ応募がたくさんあり、効果を実感している。 |
|----|---|

- 事務局 ・食育関係について、C 評価がついたものは地産地消の取組となっており、イベントとのマッチングがうまくできなかった部分があったかと思う。
- 委員 ・24 時間電話相談ができるサービスは、とても便利であると思う。これは健康づくりの項目として入ってはいないのか。
- 事務局 ・24 時間健康相談ダイヤルは、医療分野ということで今回の資料には載せていなかった。健康づくりにも関係あることかなと思いますので、次年度以降検討します。
- 委員 ・こどもの情報が児童委員の方に入ってこない。もし情報をいただけるのであればこちらも動きやすくなる。担当する地区のこどもたちをしっかりと守っていきたい。
- 事務局 ・個人情報の観点等もありますので、検討させていただきたい。
- 議長 ・名簿を渡すことはできないと思うが、個々に行政から連絡しての情報のやり取りなどで、確認はできるかと思う。
- 委員 ・児童委員としても頑張っていきたいと考えていますので、ぜひ検討をお願いします。
- 委員 ・食育に関して、添加物は取らないに越したことはないので、周知をお願いしたい。将来を想像できるように取組の啓発を実施していただければと思う。

5 その他

○事務局から令和 9 年度中間評価の実施について

○健康福祉部長あいさつ

6 閉会

以上